

# 嬉野新聞

発行所  
佐賀県立嬉野高等学校  
塩田校舎(工業科キャンパス)  
新聞部

印刷所  
松浦印刷株式会社

## 《1面》

校長先生の  
卒業生に贈る言葉

## 《1面～4面》

卒業生の感謝の言葉  
3年生担任・副担任の  
先生方の  
卒業生に贈る言葉

## 《4面》

編集後記

## 祝卒業 新たな一歩を踏み出そう



佐賀県立嬉野高等学校  
校長 島本 克己

3年生の皆さん、卒業おめでとう！  
本校での3年間はどうかしたか？振り返るとアツという間だったのではないだろうか。皆さんは、3年前の再編統合による新高校創立とともに入学し、新嬉野高校の第1回卒業生として卒業していかます。これから、多くの先輩達が皆さんの後に続いていきます。そういう意味では、皆さんの卒業後の生き方が、本校の今後に大きく影響してくるというのを肝に銘じて欲しいと思います。

私自身も、皆さんと共に本校に赴任して、皆さんと共に卒業(退職)することとなりました。新採から35年間、工業科の教師として県内の工

とごく中止・変更となる中、嬉野校舎と塩田校舎の校長室を日々行き来しながらの日々、本校での3年間は、とても貴重で思い出深い経験をさせていただきました。来年度からは人生の第2章へと進み、白分らしく時を重ねていければと思います。

これから数十年後の遠い未来にあっても、教え子達や本校で学び卒業していく生徒のみんなが、毎日笑顔絶えずことなく平和で幸せな人生を送っていて欲しいと心から願っています。PTA役員の皆様をはじめ、本校の教育活動に様々な形で協力いただいたすべての方々に心から感謝とお礼を申し上げ、ペンを置きます。

本校の3年間はどうかしたか？振り返るとアツという間だったのではないだろうか。皆さんは、3年前の再編統合による新高校創立とともに入学し、新嬉野高校の第1回卒業生として卒業していかます。これから、多くの先輩達が皆さんの後に続いていきます。そういう意味では、皆さんの卒業後の生き方が、本校の今後に大きく影響してくるというのを肝に銘じて欲しいと思います。

新嬉野高校創設と共に校長として赴任した1年目には開校式典、2年目には56年の歴史と伝統を持つ塩田工業高校の開校式、そして新高校の完成年度となった今年(3年目)は、コロナ禍で学校行事がこ

## 機械科

## 感謝の言葉 ありがとう

青見 偉汰

3年間ありがとうございました。これまで教わったことを就職で活かして頑張りたいと思います。

荒木 敬尋  
この3年間楽しく過ごすことができた、皆さんの思い出を

つくることができました。これまで学んだことを今後の生活や就職先で活かしていきたいと思っています。ありがとうございました。

3年間ありがとうございました。高校生活で習った事を就職先でも存分に発揮していきたいです。

一ノ瀬 祐輝

クラスのみんなや先生方との3年間は私の人生において重要な出会いであり経験でした。この出会いを人切に、経験を将来に活かして頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。

小野 凱恩

3年間ありがとうございました。自分は、就職先をなかなか決められず、先生方に迷惑をかけましたが、無事に就職先が決まりました。これも先生方のご指導のおかげです。これまで教わったことを、今後の生活や就職先で生かしていきたいと思っています。

河井 和優

3年間は本当にありがとうございました。今までたくさんの人に支えられてきたなと思います。お母さん毎日ありがとう。そしてこれからもより一層、就職したら今までの以上に頑張ります。

川良 陸人

この3年間指導していただきありがとうございました。大

勢の先生に教わった知識と技術を生かしこれから頑張ろうと思います。

久我 武史

二年間クラスのみんなと一緒に楽しく過ごせてよかった。ありがとうございました。

久保 智貴

3年間お世話になりました。先生方から指導されたことを忘れず専門学校でも頑張りたいと思います。

小池 健斗

この3年間で工業の技術をたくさん学ぶことができ、修学旅行や、学校生活での楽しい思い出を作ることができました。ここで学習したことを進学先や、その先の就職先でも活かしたいとおもいます。三年間お世話になりました。

古賀 和敏

三年間お世話になりました。新しい出会いが来ました。今までもお世話になった人たちに感謝しています。

小柳 俊太

## 塩田8耐



私は大学時代、限定解除を行って大型バイクに乗るくらい無類のバイクバカです。今乗っているバイクがヤマハのMT-10SPというバイクです。このバイクは鈴鹿8耐の優勝車両で、F1をベースに開発されており、公道では不要な160馬力、210kgという軽くて頑丈な車体構成。乗り始めてから扱いに苦労していましたが、最近漸くその片鱗をみせてくれるようになってきた気がします。

担任をする機械科3年生は私が乗るバイクのような経験をさせてくれました。今思えば、昨年度担任したクラスを遥かに超える苦労がありました。しかし、個人やこー一発のポテンシャルの高さというものは素晴らしいと感じています。バイクと一緒に機械科3年生にも漸く慣れてきたのですが、君たちはもう卒業です。

人生というものは、複数の耐久レースの集まりな気がします。今、様々な事があつた高校生活という耐久レースを完走したところです。次のレースも完走できるよう努力してください。あわよくば優勝。僕もまだまだ頑張っていきたいと思うので、君たちも頑張ってください。卒業おめでとうございます。

## 『卒業生へのメッセージ』

機械科 副担任 御厨 敏明

ご卒業おめでとうございます。また、嬉野高等学校の第一期生として卒業生となる二重の喜びだと思います。

更に、私が本校に転任してから、6年間で初めてクラス40名全員での卒業を迎える、素晴らしいクラスの副担任として2年間過ごせたことに感謝と喜びを感じています。

そして、新型コロナウイルスの影響で、最も大切な進路決定の3年時に多様な不安と困難に立ち向かい乗り越えて勝ち取った進学・就職だと思っています。この経験を忘れずに自分の力を信じてこれからも粘り強く頑張ってください。

だいたい。それでも、社会に出れば悩むことが増えると思います。その時には、私が常日頃から言い続けてきた『相談と報告を直ぐにすること』を忘れないでください。必ず周りの人たちが助けてくれます。最後に、2年間にありがとう。そして、今がゴールであると同時にスタートだ！